

子ども心の心で一緒に遊ぶことから、新しい親子のコミュニケーションを

11月1日の(こどもの城)開館記念日の前後、10月28日～11月3日は「ファミリーウィーク」。家族そろって楽しめる(あそび)がいっぱい。お父さん、お母さんも「子どもの心」にかえって、すなおな気持ちで(こどもの城)のいろいろなプログラムを楽しんでください。  
 「子どもの心」で家族いっしょに遊ぶことから、新しい親子のコミュニケーションが生まれてくるのではないのでしょうか。

身近にある「もの」を使って親子遊び

身近にある「もの」も、ちょっと工夫をすれば(あそび)の「道具」になります。新聞紙やタオルを使って、近所の空き地などで手軽に運動遊びが楽しめます。普段着のままでも、運動遊びです。また、公園の落ち葉などを拾ってきて、自然のいぶきを親子で確かめながら、簡単な「もの作り」を楽しむこともできます。

公園での親子運動あそび～こどもの城公園 (10月31日、11月1・3日/体育室)

体育室を公園にみたくて、新聞紙やタオルを使ったり、ボールや縄を活用した「運動遊び」を行います。11月3日の文化の日には、幼児(親子)対象に、木の枝や葉っぱ、おもちゃを使った運動遊びを楽しみます。

つくってあそぼう親子工房 (10月31日、11月1日/体育室)

秋の木の葉や押し花を使って、世界でただ1つの「オリジナルカラーージュ」を親子で作ります。



親子でいっしょに「親子工房」

恒例のプログラムもいっぱい

(こどもの城)の開館を記念して行われている恒例のプログラムもいっぱいあります。

第5回 赤ちゃん大集合! (10月28日/9階研修室)

2歳までの赤ちゃん大集合! 小児科医の楽しいトークや親子体操、音楽遊びなどがあります。



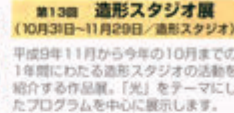
お母さんと一緒に楽しいひとときを



第4回「ありがとうカーニバル」から

第5回 おりがみカーニバル (10月31日～11月15日/ギャラリー)

11月11日は「おりがみの日」。日本折紙協会と共催で、折り紙作品の展示と、折って飾って参加するワークショップを行います。



第13回 造形スタジオ展



10年間の「造形スタジオ展」

開館記念 人形劇フェア (10月31日、11月1・3日/フリーホール)

親子で楽しめる人形劇の公演。公演後には、人形たちと遊ぶコーナーもあります。



公園で楽しもう!「縄」をつかったスポーツ遊び

「初めて」の遊びに親子でチャレンジ

音楽が得意なお母さん、コンピュータのことならまかせておけというお父さん、造形のセンスなら私よ!—という人もいると思いますが、ただだて「初めての体験」というときがあります。インドネシアの竹の楽器・アンクルンを演奏したり、コンピュータを使って音楽を作ったり、竹を使った造形活動をしたり、お父さんやお母さんも「初めて」というプログラムがいっぱい。大人も子どもも同じスタートラインに立って、(あそび)にチャレンジ!

パパ ママ わたしでアンクルン (11月1・3日/音楽スタジオB)

ハンドベルのように、1つの楽器で1つの音を鳴らす。アンクルン。竹でできたインドネシアの民族楽器です。初めて手にする人も多いと思いますが、だれもが簡単に音を出すことができます。しかし、1つの曲を演奏するためには、1つ1つの音を担当する「パパママ わたし」が力を合わせて演奏しなければなりません。



力を合わせてアンクルンの自奏

コンピュータでミュージック (10月28日～11月23日/パソコンルーム)

パソコンを遊びの(道具(ツール))として使って、音楽作りをします。



パソコンをつかえば作曲家!?

秋のチャレンジゲーム大会 キャッスルファームへようこそ (10月31日、11月1・3日/屋上ふしぎが丘)

(こどもの城)には、大学生、社会人、お母さんたちのボランティアが約400人活動しています。そのボランティアが中心になって、親子で楽しめるゲーム大会を企画。きのこやさつま、栗などの秋の食べ物を素材に楽しいゲームに、親子でチャレンジ。

親子ワークショップ (10月31日～11月29日/造形スタジオ)

「竹」をテーマにした造形活動。親子コーナーでは「竹ジャンパー」「竹カスタ」を、子どもだけで作るコーナーでは「竹ぶんぶん」(小3以上)を制作します。